

但馬農高コンビ

但馬の高校生による創作菓子のコンテスト「TAJIMAスイーツ高校生バトル」が8日、豊岡市日高町名色の但馬ドームであった。「古の竹田城」と題してカットしたロールケーキを4層に重ね、愛らしい城に仕上げた但馬農業高校3年のコンビが優勝した。

(長谷部崇)

TAJIMAスイーツ高校生バトル

藤原優希さん(18)と上垣萌さん(18)。城のきで、同じ調理師学校屋根瓦はブラックココアに進学が決まり、実力ア入りのクッキーで表を試そうと9月から準備。藤原さんは「試作と下層のケーキ表面にはボロボロになったところりばめたのは、オーともあり、優勝できるブンでカリカリに焼いとは思っていなくて砕いた油揚げ。ローた。涙が出るほどうれルケーキのクリームはおいしい」。上垣さんは「こきな粉やカボチャなどの経験を生かし、たくさんの人を笑顔にでき

7校8チームが創作菓子競う



藤原、上垣さん 竹田城をイメージ



るようなパティシエになりたい」と喜んだ。コンテストは「但馬審査を通過した7校8チームが出場し、菓子業者や来場者が審査した。準優勝には、すしに似せたスイーツを披露した香住高校の「みんなに笑顔とどけ隊2015チーム」、審査員特別賞には、男子のみでつくる浜坂高校の「Can sirチーム」が選ばれた。

菓子の基本、メレンゲを時間内に作る対決も

コンテストで優勝した藤原優希さん(左)と上垣萌さん(右)も但馬ドーム